

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成28年9月21日

計画の名称	山陽小野田市における安全・安心で計画的な都市公園の整備（防災・安全）		
計画の期間	平成 24 年度	（ 1 年間）	交付対象 山口県山陽小野田市
計画の目標	市域の都市公園長寿命化計画を策定して計画的な施設改築・更新を行い、子どもや高齢者をはじめ誰もが安全で安心して利用できる地域交流の拠点としての都市公園の充実を目指す。		
計画の成果目標（定量的指標）	安全で安心な公園を整備するため、公園施設長寿命化計画の策定済み公園を0箇所（H24当初）から14箇所（H25末）に増加させる。		

定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値	中間目標値	最終目標値	
	(H24当初)	(H24末)	(H25末)	
安全・安心な公園施設を整備するために必要な長寿命化計画策定の為の現況調査実施公園箇所数 (対象公園：江汐公園ほか63箇所)	0箇所	—	64箇所	
安全・安心な公園施設を整備するために必要な長寿命化計画策定済み公園箇所数 (対象公園：江汐公園ほか13箇所)	0箇所	—	14箇所	

事後評価

実施体制、実施時期 事後評価	
実施体制	実施時期
山陽小野田市社会資本総合整備計画事業評価委員会設置・運営要領に基づき、事後評価委員会を実施し、評価結果を踏まえ事後評価書を作成。	事業終了後 公表の方法 山陽小野田市ホームページに掲載

1. 交付金事業の進捗状況

全体事業費	合計 (A+B+C)	12百万円	A	12百万円	B	0百万円	C	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.0%						
A1 都市公園・緑地等事業																
番号	種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考	
									H24	H25	H26	H27	H28			
1-A-1	公園	一般	山陽小野田市	直接	山陽小野田市	公園施設長寿命化計画策定調査	現況調査64箇所、計画策定14箇所	山陽小野田市						12		
小計													12			
B 関連社会資本整備事業																
番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
										H24	H25	H26	H27	H28		
小計													0			

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考
										H24	H25	H26	H27	H28		
小計															0	

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

## 2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況	公園施設の長寿命化計画を策定することで、健全度の把握や補修等に掛かる費用の平準化、ライフサイクルコストの縮減等を図ることができ、計画的かつ効率的な維持管理が可能となった。														
II 定量的指標の達成状況	①現況調査の実施公園数	64公園	100%	効率的な事業執行に努め、目標を達成した。											
	②長寿命化計画の対象公園数	14公園	100%	効率的な事業執行に努め、目標を達成した。											
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 （必要に応じて記述）															

## 3. 特記事項(今後の方針等)

平成27年度より、公園利用者の安全・安心の確保や、老朽化の進む公園施設の改築・更新費用の平準化及び低減を図るため、公園施設長寿命化計画に基づく計画的な施設の改築・補修を実施し、適正な維持管理を推進するとともに公園・緑地の更なる利用促進を図る。

計画の名称	山陽小野田市における安全・安心で計画的な都市公園の整備（防災・安全）		
計画の期間	平成24年度（1年間）	交付対象	山口県山陽小野田市

山陽小野田市位置図

